

(別紙様式1)

長野市スマート農業用機械導入等支援事業 応募申請書

1 応募申請者

氏名・名称 (代表者氏名)		電話番号	
メールアドレス			
住 所	〒 長野市		
申請者区分 (該当に✓)	<input type="checkbox"/>	個人経営の認定農業者・認定新規就農者	該当するものがあれば✓ <input type="checkbox"/> 地域計画のうち目標地区に位置づけられ、又は位置づけられることが確実と見込まれている。 <input type="checkbox"/> 認定新規就農者
	<input type="checkbox"/>	法人経営の認定農業者・認定新規就農者	
	<input type="checkbox"/>	5戸以上の農業者で構成された団体 (受益戸数： 戸)	→構成員名簿(別紙様式3)を提出してください

2 補助金の活用を希望する事業(該当する事業に✓を記入)

	スマート農業用機械等導入
	産業用マルチローター等技術認定資格取得

3 補助金を活用して導入予定の機械等及び取得予定の技術認定の内容

事業内容 (機械名、資格名、メーカー名、品番、能力等)	カタログ No.※	単価	数量	事業費
		円		円

※農林水産省の「スマート農業技術カタログ」上の番号を記入してください。

4 事業費内訳

総事業費	負担区分			備考
	市補助金 (補助要望額)	自己資金	その他	
円	円	円	円	

5 事業実施期間

着手(予定)	年 月 日	完了(予定)	年 月 日
--------	-------	--------	-------

6 対象品目・受益面積

利用作物又は家畜名	導入年 (R8) 年			目標年 (R10) 年		
	受益面積 (㎡)	利用期間	利用日数 (日)	受益面積 (㎡)	利用期間	利用日数 (日)

7 事業の目的、達成目標

(数値を用いて具体的に示すこと)

8 機械等の規模決定根拠

(数値を用いて具体的に示すこと)

9 労働生産性の向上 (ポイント加算を希望する場合に記入する)

現状値 (R8) 年度				目標値 (R10) 年度							
生産量・ 販売額・ 栽培面積 A		労働時間 B		労働生産性 A/B		生産量・ 販売額・ 栽培面積 A		労働時間 B		労働生産性 A/B	
単位		単位				単位		単位			

注1) 生産量・販売額・栽培面積のいずれかから算出方法を選択する。

注2) 単位欄には、目標の達成度合いを測るための指標 (面積、販売額) とその単位 (ha、円) を記載すること

注3) 労働時間は導入するスマート農業技術に係る作業時間だけでなく、ほ場における「6 対象品目」の生産に係る全労働時間を記載すること

注4) ポイント加算の対象とする場合は、機械導入後の翌年度から、目標年度まで実績報告を提出すること

注5) 現状値及び目標値の算出根拠となる資料 (作業日誌等) を添付すること

10 添付資料

- (1) 事業費の見積書及びカタログ
- (2) 受益地一覧表（別紙様式2）
- (3) 市税の納付状況確認に係る同意書（別紙様式3）
- (4) 構成員名簿及び事業実施同意書（別紙様式4）（応募申請者が農業者で構成する団体の場合）
- (5) 規約（申請者が団体の場合）
- (6) 共同導入する機械の管理運営規定（申請者が団体の場合）
- (7) 総会資料（議事録・予算書含む）（申請者が団体の場合）
- (8) 定款の写し（応募申請者が法人の場合）
- (9) 労働生産性を示す算出根拠資料（労働生産性の向上の記載がある場合）